



聴き方トレーニング

Q1 相手の話から気持ちをくみとりながら、適切に相手に応える方法を学びましょう。コミュニケーションでは、「こたえる」は心で感じとって返事することから「応える」と書くことを実感しましょう。

方法
1. Q1 は、相手の話から気持ちを推察する仕方を学びましょう。
2. Q2 は、友人の気持ちをくんだ返事の仕方を考えましょう。

Q1 次の表の(1)～(4)のように、友人があなたに話しかけてきました。そのときの友人の気持ちを表すものとして適切な語を下のWord Boxから選び、「友人の気持ち」の欄の①～④に記入しましょう。

Q2 (1)～(4)のように話しかけられたとき、どのように返事をするのが望ましいでしょうか。あなたの返事をa～dに書きましょう。

友人の話	友人の気持ち	あなたの返事
例 「第1希望の大学に合格したよ」	喜び 満足	「おめでとう。今までがんばって勉強して本当によかったね」
(1) 「会社の面接試験で失敗しちゃった」	① 落胆	a 「次がある!!」
(2) 「『エステティシャンになりたい』って言ったら、お父さんに『そんなので食べていけるのか』って言われた」	② 怒り	b 「あなたの夢でしょ? 誰に何言われよう、夢を叶えなさい」
(3) 「〇〇専門学校のオープンキャンパスに出かけてよかった。学校の内容がわかって、ますます進学したくなった」	③ 喜び	c 「良かったね。」
(4) 「卒業したら一人暮らしの生活になるんだけど、やっていけるかな」	④ 不安	d 「大丈夫。」

Word Box

不安 落胆 喜び 悲しみ 困惑 満足 怒り 楽しさ 苦しさ

解答例は8ページ

P4・P5の解答 Q1. A-c B-b C-a Q2. ①c ②b ③a ④d Q3 (解答例). ①「みんな並んで順番を待っているんですよ」 ②「割り込まれると困ってしまいます」 ③「順番に並んでもらえませんか」 ④「そうすれば、みんなも気持ちよく待っていることができます」



聴き方トレーニング

Q1 相手の話から気持ちをくみとりながら、適切に相手に応える方法を学びましょう。コミュニケーションでは、「こたえる」は心で感じとって返事することから「応える」と書くことを実感しましょう。

方法
1. Q1 は、相手の話から気持ちを推察する仕方を学びましょう。
2. Q2 は、友人の気持ちをくんだ返事の仕方を考えましょう。

Q1 次の表の(1)～(4)のように、友人があなたに話しかけてきました。そのときの友人の気持ちを表すものとして適切な語を下のWord Boxから選び、「友人の気持ち」の欄の①～④に記入しましょう。

Q2 (1)～(4)のように話しかけられたとき、どのように返事をするのが望ましいでしょうか。あなたの返事をa～dに書きましょう。

友人の話	友人の気持ち	あなたの返事
例 「第1希望の大学に合格したよ」	喜び 満足	「おめでとう。今までがんばって勉強して本当によかったね」
(1) 「会社の面接試験で失敗しちゃった」	① 悲しみ 落胆	a 「そうか……。仕方ないよ、また次はチャンスがあるから、な。」
(2) 「『エステティシャンになりたい』って言ったら、お父さんに『そんなので食べていけるのか』って言われた」	② 困惑	b 「父さんの言葉を聞いて自分の心の気持ちを伝えてみなよ。もと分かってくると、諦めなくていいよ!」
(3) 「〇〇専門学校のオープンキャンパスに出かけてよかった。学校の内容がわかって、ますます進学したくなった」	③ 楽しさ 満足	c 「なるほど。いい学校だね! 俺もまたオープンキャンパスに出て、いい学校で進学しようかな」
(4) 「卒業したら一人暮らしの生活になるんだけど、やっていけるかな」	④ 不安	d 「大丈夫。大丈夫でもお父さんとかとよく相談していいよ。もし不安ならお父さんとかとよく相談していいよ」

Word Box

不安 落胆 喜び 悲しみ 困惑 満足 怒り 楽しさ 苦しさ

解答例は8ページ

P4・P5の解答 Q1. A-c B-b C-a Q2. ①c ②b ③a ④d Q3 (解答例). ①「みんな並んで順番を待っているんですよ」 ②「割り込まれると困ってしまいます」 ③「順番に並んでもらえませんか」 ④「そうすれば、みんなも気持ちよく待っていることができます」